

輸液の投与エネルギーについて (PPN)

末梢静脈栄養(PPN)は短期間の静脈栄養に際して広く用いられる方法です。
脂肪乳剤を併用するなど、投与薬剤を工夫することにより、1日あたり1000kcal程度のエネルギーの投与が可能です。

今回は、当院でよく使用されている輸液のエネルギー量についてご紹介します。

ビーフリド500ml

投与エネルギー：**210kcal**
蛋白質：15g
糖質：37.5g
脂質：0



糖加低濃度アミノ酸輸液
ブドウ糖・電解質・アミノ酸・
ビタミンB1含有

フィジオゾール500ml

投与エネルギー：**200kcal**
蛋白質：0
糖質：50g
脂質：0



維持輸液(3号液)

YDソリタT1 500ml

投与エネルギー：**52kcal**
蛋白質：0
糖質：13g
脂質：0



開始液(1号液)
カリウムフリー

YDソリタT3 500ml

投与エネルギー：**86kcal**
蛋白質：0
糖質：21.5g
脂質：0



維持輸液(3号液)

※輸液に含有されている電解質、微量元素等の記載は省略
しています。詳細は添付文書をご確認ください。



NSTへのお問い合わせは栄養管理科またはリンクナースへ
(栄養管理科PHS：913・970)